2021年度

さくらんぼ園だより　12月号

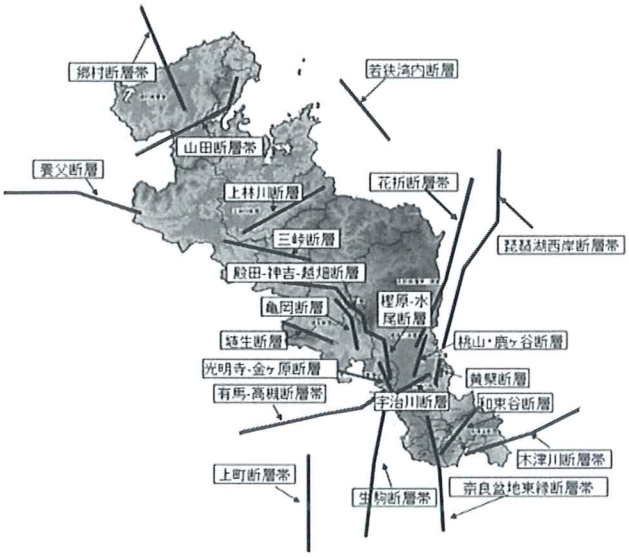
社会福祉法人　舞鶴市社会福祉協議会
舞鶴こども発達支援施設「さくらんぼ園」（TEL64-5798・ FAX62-9171）

「就学に向けた説明会」と「避難訓練」を実施しました

師走を迎え、何かと慌ただしい時期ですが、保護者の皆様におかれましてはお変わりなくお過ごしでしょうか。今年の冬は、冬型の気圧配置がやや強く、西日本を中心に寒気の影響を受けやすいということで、気温は、平年並みか低くなりそうです。冬らしく、厳しい寒さとなると言われています。さくらんぼ園でも除雪機の試運転を早めにしたいと考えているところです。

さて、１１月９日に実施しました年中児の保護者の皆様を対象にした「就学に向けた説明会」に多くの保護者の皆様にご参加いただき誠にありがとうございました。舞鶴市教育委員会、舞鶴市立倉梯小学校のことばの教室の先生、京都府立舞鶴支援学校の先生には、とても分かりやすく説明をしていただきました。時間的にはオーバーしましたが、最後までご清聴いただきありがとうございました。お子様が学校に入学されるのは、１年以上も先のことになりますが、見通しをもって準備していただきたいと思います。お子様が入学される学校は、学習を中心に集団で生活をするところです。学習を通し、知識を得たり、考える力や判断する力をつけたり、技術や技能を身につけたり、人とのかかわり方を学んだりし生きていく力をつけるところです。今も、それぞれの園やさくらんぼ園で、子どもたちは友達とかかわりながら楽しく遊びや活動をしていますが、それは生きていくために必要な力が育つように土台を耕していると言ってもいいかもしれません。さくらんぼ園からは、今後の予定を時系列にしてお渡ししましたが、少しでも分かりにくいところがございましたら、何でもご質問ください。

京都府地震被害想定調査（H20 公表）より



１１月１５日には、避難訓練を職員だけで実施しました。舞鶴市は、地震を身体で感じる揺れはあまりありませんが、舞鶴市のまわりには多くの活断層があり、実際に昭和２（1927）年３月７日午後６時27分ごろ、京都府の丹後半島でマグニチュード 7.3 の地震が発生しています。プレート内部での岩盤崩壊を原因とする内陸型地震で、震源が浅かったことから、極めて大きな揺れをもたらしたそうです。特に、震源に近い京都府峰山町（現：京丹後市）では、約９割の家屋が全壊または全焼しました。この地震で、2,925 人が死亡し、家屋の全壊は 12,584 にのぼったそうです。

避難訓練は毎年していますが、「天災は忘れた頃にやってくる」を忘れず緊張感を持って実施しています。今回は、子どもたちがいることを想定し実際に避難をしてみました。

園長　櫻井　秀之